

医療法人錦秀会 阪和記念病院 看護職員の負担軽減及び処遇の改善計画

項目	具体的内容
看護職員の確保 魅力ある病院づくり	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護配置急性期10対1の継続 2. 新人看護師教育体制の充実 (研修は時間内で実施) 3. 離職防止のためにその都度、面接の実施(グループ内への配置転換) 4. 研修会へ参加(院内・院外) 5. 阪和学園・大阪医専よりの臨床実習を充実させ、入職に繋げる 6. 合同就職説明会・インターンシップの受け入れ 7. ホームページによるPR 8. パート、時短勤務者の受け入れ 9. 勤務表作成の充実(看護協会の指針) 10. 有休消化の80%以上の継続
法人内保育所の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全職員を対象に院内保育所の利用 2. 提携会社アイグランとの連携強化 3. 産休、育休後の職場復帰の推進充実
福利厚生充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 福利厚生提供会社ベネフィットワンの利用 2. スポーツ観戦などの回覧 3. リフレッシュ休暇の促進
看護補助業務	<ol style="list-style-type: none"> 1. 25:1急性期看護補助体制加算(5.6病棟) 2. 夜間100:1急性期看護補助体制加算(5.6病棟)
薬剤管理(薬剤師のサポート)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 持参薬管理、服薬指導(退院時を含む)の実施 2. 患者の内服情報や医薬品の副作用情報交換や照合 3. 使用方法の確認が必要な場合の医師への情報提供の実施 4. 病棟内の薬剤管理業務の充実化 5. 高カロリー輸液のミキシング 6. 薬剤・輸血についての研修
リハビリテーション	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病床会議での患者の方向性や問題点の提起、現場での転倒・転落へのリスク軽減の相談 2. セラピストによる看護補助者への研修 3. 病棟患者看護計画立案への情報提供(病棟毎に曜日設定)
医療機器管理	<ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床工学士による医療機器の使用手順などの指導、点検の管理 2. 人工呼吸器やCPAP導入患者に対する機器使用に関する指導・管理 3. 透析室業務 4. 院内研修の実施
栄養サポート	<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養(NST・褥瘡)チーム活動の充実 2. 管理栄養士による栄養指導件数の増加
病棟クラークの育成	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病棟窓口対応、電話の取次 2. 各病棟1~2名の配置
院内システムのリプレース	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各職員へのシステム研修 2. 本部情報管理部との連携 3. オーダリングシステムの運用方法の見直し
職員への周知	<ol style="list-style-type: none"> 1. 院内ネットワーク(share)の活用(院内委員会、研修、手術予定、医師の予定) 2. 設備点検、清掃、駆除など紙面での配布 3. 院内研修計画を他職種で作成
空床状況の把握 緊急入院の受け入れ対応	<ol style="list-style-type: none"> 1. 他職種による病床会議の開催(毎朝) 2. 入退院検討委員会の開催(月1回) 3. 入退院調整を他職種と連携する 4. 外来責任者が主になり各病棟と調整を行う
夜勤時のトラブル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 夜間救急受付に2名の男性事務の配置 2. 忙繁時に他職種との協力体制を整える 3. 緊急時の連絡網の確認 4. 飲酒マニュアルの作成 5. 臨床工学士による医療機器の対応と管理